



2016年10月20日

報道機関関係者 各位

子ども学科 相馬亮准教授 第227回 2017年度「ル・サロン」入選について

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

今回で227回を迎える世界最古の国際芸術公募展「ル・サロン」にて、本学子ども学科相馬亮准教授が入選致しました。この公募展は、1667年にルイ14世の提言により創設され、これまでルノワール、ミレー、モネ、セザンヌ、黒田清輝など、誰もが知る著名な画家たちもこの「ル・サロン」へと挑戦し続けてきました。会場となる「グラン・パレ」は1900年パリ万博のメイン会場として建築され、ここで作品が展示されることは世界中のアーティストにとって大きな喜びと名誉となります。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、東北出身の画家として、数々のモダンアート作品創出や教育活動の取り組み、今回の「ル・サロン」入選による世界での活躍の様子を是非取材頂き、報道下さいますようお願いいたします。

記



■国際芸術公募展「ル・サロン」

日時：2017年2月14日（火）～2月19日（日）

会場：グラン・パレ（フランス、パリ）

HP：<http://www.artistes-francais.com/>

【問い合わせ】

所属：子ども学科

氏名：相馬 亮

TEL: 022-381-2268

Email: r_souma@shokei.ac.jp

HP: <http://soumario.net/>

【略歴】

1975 福島県いわき市出身

2000 福島大学大学院教育学研究科修士課程修了

2014 第64回モダンアート展協会賞(最高賞)および損保ジャパン美術財団賞

2015 第65回モダンアート協会佳作賞および日本画材工業賞

公募団体ベスト・セレクション 2015 東京都美術館

現在 モダンアート協会会員、日本美術家連盟会員

